

2008（平成20）年度活動報告

組織の状況

会員総数：135（2009年3月末日現在）

地域組織 会員	名 称	分担金口数（所属会員数）		
	吉川日中友好協会	1口	（48人）	
	新発田市日中友好協会	2口	（19団体；61人）	
	栃尾日中友好協会	2口	（63人）	
	中之口日中友好協会	1口	（25人）	
	いわふね国際交流協会	1口	（8団体；73人）	
	小計	5地域組織（7口）		
直 属 会 員	地域区分	会員数	団体会員数 （会費口数）	個人会員数
	下越地区		26団体（35.5口）	新潟市 49人 その他 6人
	中越地区		1団体（1口）	4人
	上越地区		1団体（2口）	上越支部 40人 その他 3人
	小計		28団体（38.5口）	102人
合 計	5地域組織（7口）		28団体（38.5口）	102人

会議開催経緯

〔1〕理事会

開催期日：2008年5月23日

会 場：新潟商工会議所中央会館

出席者数：28名（うち、委任状出席者16名）

議 事：以下のとおり

- 1) 2008年度総会に付議する事項の事前審議

- (1) 2007 年度活動報告案と決算案について
 - (2) 2008 年度活動計画案と予算案について
 - (3) 任期満了に伴う理事・監事の選任について
 - (4) 顧問の一部異動に伴う顧問の選任について
- 2) 2008 年度総会の日程・運営等について
 - 3) 黒龍江省政府による交流貢献団体表彰について
 - 4) 四川省大地震義援金募金について

〔 2 〕 2008 年度総会

開催期日：2008 年 6 月 15 日

会 場：ホテル新潟

出席者数：119 名（うち、委任状出席者 81 名）

議 事：以下のとおり

- 1) 2007 年度活動報告と決算並びに財産目録・貸借対照表の承認
- 2) 2008 年度活動計画案と予算案の承認
- 3) 任期満了に伴う理事・監事の選任
- 4) 顧問の一部異動に伴う顧問の選任

事業実施の方針

当日中友好協会が 2009 年に創立 30 周年を迎えることを踏まえ、会員拡大と組織基盤の安定に取り組みました。

黒龍江省の辺境・貧困地域の生態環境回復・保全、民生安定、地域経済の向上に資する新たなプロジェクトの発掘・検討に取り組みました。

特定非営利活動に係る事業

情報の発信

〔 1 〕 インターネットによる情報の発信

当協会の Web サイト <http://www.niigata-inet.or.jp/njcfa/>

〔 2 〕 電子メール・FAX による情報の伝達

会員拡大と地域組織との連携強化

〔 1 〕 会員の拡大

個人会員の拡大に取り組みました（上越支部 45 人）。

〔 2 〕 地域組織との連携

地域組織と新潟県日中友好協会との連携促進に努めました。

1) 新発田市日中友好協会総会への参加

期 日：2008 年 6 月 6 日

参加者：春日健一理事長、今野正敏常任理事・事務局長

2) 新潟県日中友好協会上越支部第一回総会への参加

期 日：2008 年 8 月 29 日

参加者：春日健一理事長、鎌田佳和常任理事

3) 新潟県日中友好協会上越支部 2009（平成 21）年度総会への参加

期 日：2009 年 3 月 24 日

参加者：鎌田佳和常任理事、今野正敏常任理事・事務局長

草の根レベル開発協力事業の検討

東北農業大学等の提案を受け、哈爾濱市双城区順利村における農業廃棄物有効利用等の循環型農業技術確立に向け、JICA 草の根技術協力事業（地域提案型）案件提案表（事業名：『新潟県・黒竜江省順利村モデル地区資源循環型農村環境構築技術協力事業』）を提出しました（2008 年 9 月 22 日）。

上記提案が JICA により採択されました（2008 年 12 月 16 日）。

政治・経済・文化芸術・人事など各分野にわたる交流の促進

〔 1 〕 5 月 12 日に発生した“四川省大地震”義援金募金の実施

被災地復興を支援するため義援金募金を行いました。

主 管：（社）日中友好協会

実 績：以下のとおり。

1) 新潟県日中'08 年度総会において募金し、23,000 円を（社）日中友好協会に送金しました

2) 新発田市日中'08 年度総会において募金していただき、28,500 円を（社）日中友好協会に送金していただきました

〔 2 〕“ 友好県省提携 25 周年記念事業 ” への参加

黒龍江省との友好関係発展に努めました。

1) 記念式典・レセプションへの参加

主 管：新潟県（国際課）

期 日：2008 年 5 月 30 日

場 所：ホテルイタリア軒

参 加 者：新 潟 県 側...泉田裕彦新潟県知事ほか計 92 名

黒龍江省側...黒龍江省政府代表団（程幼東副省長ほか）

元県費留学生等代表団（秦智偉東北農業大学副

校長ほか計 38 名）

付 記：新潟県日中友好協会より八木一郎副会長ほか計 9 名出席

特記事項：当協会が交流貢献団体として表彰を受けました

【 表彰事由 】

1979 年の設立以来、中国との民間交流を進め、その活動を通じて新潟県の国際交流の推進に寄与している（1997 年自治大臣表彰）。

近年では、杜爾伯特蒙古族自治県「白音諾勒村小学校教育条件改善協力事業」や「新潟・白音諾勒村“ふれあいの森”植樹事業」、並びに、JICA の草の根技術協力事業として、荒漠化が進む黒龍江省嫩江流域における生態林建設の技術協力を行うなど、国際協力にも取り組んでいる。

2) 新潟県友好訪問団への参加

主 管：新潟県（国際課）

日 程：2008 年 7 月 20 日～24 日

団 構 成：泉田裕彦県知事ほか

主要催事：記念式典・レセプション・新潟県観光セミナー

訪 問 地：哈爾濱市・佳木斯市・宝清県“龍頭橋ダム”・北京市

付 記：新潟県日中友好協会より五十嵐修平副会長（亀田郷土地改良区理事長）・中山輝也理事（新潟県対外科学技術交流協会理事長）・春日健一理事長・山本昭二副理事長が参加

3) 黒龍江省高校生訪日団の受入れ協力

所 管 庁：外務省（事業名... “ 21 世紀東アジア青少年大交流計画 ”）

実施団体：（財）日中友好会館

新潟主管：新潟県（国際課）

日 程：2008 年 10 月 16 日～19 日

協力内容：以下のとおり

- 1) 吉川日中友好協会がホームステイ受入れ
- 2) 新潟県日中友好協会上越支部がホームステイ受入れ

〔3〕黒龍江省外事弁公室職員の上越訪問招聘

若手職員の新潟理解を促進しました。

- 主 管：新潟県日中友好協会上越支部
来 県 者：郭文博黒龍江省外事弁公室日本処科員（女）
日 程：2008年10月20日～31日
訪 問 地：新潟市・上越市
付 記：新潟県日中友好協会が招聘し、上越支部が実施

〔4〕その他

交流の拡がりを促進しました。

- 1) 黒龍江省青少年訪日団歓迎会への参加
主 管：(財)新潟県国際交流協会
来県者：徐速黒龍江省外事弁公室日本処科員ほか計6名
期 日：2008年7月25日
参加者：今野正敏常任理事・事務局長
- 2) “にいがた国際交流フェスタ”への参加
主 管：(財)新潟県国際交流協会
事業内容：アジア諸国の文化体験、新潟と関わりの深い諸外国との国際交流・協力活動の紹介など
期 日：2008年8月1日～3日
協力内容：5.12四川省大地震の被災状況写真パネルの展示
- 3) “アジアをもっと知りたい人のための講座”実施協力
共 催：新潟大学教育学部・(財)新潟県国際交流協会
事業内容：県民開放10回連続講座の実施
協力内容：今野正敏常任理事・事務局長を講師として派遣し、“黒龍江省との交流の意義”をテーマに講演

関係機関・友好団体との連携

以下の団体等が主管する事業に参加し、中国との交流促進に努めました。

- 1) 新潟県トキ保護募金推進委員会
- 2) 環日本海経済研究所 (ERINA)
- 3) 新潟県国際交流協会

- 4) 新潟・哈爾濱經濟技術交流促進協会
同協会W e b サイトコンテンツ制作業務受託
- 5) 新潟市国際交流協会
- 6) 新潟・哈爾濱友好市民の会
- 7) 社団法人日中友好協会
- 8) 新潟県対外科学技術交流協会

収益事業

実施した収益事業はありません。